

アレカヤシ



学名 *Dypsis lutescens*

科名 ヤシ

別名 コガネタケヤシ

区分 まちかど しょくぶつ
街角の植物

分布 マダガスカル^{げんさん}原産、小笠原^{おがさわら}で
野生化^{やせい化}

葉の形 せんけい
線形

葉の縁

葉の先

葉の種類 うじょうふくよう
羽状複葉

葉の付方 たいせい
対生

葉の基部

実の種類

花・萼色

説
明

マダガスカル^{げんさん}原産で熱帯^{ねったい}から亜熱帯^{あねったい}地方^{ちほう}に分布^{ぶんぷ}する
常緑^{じょうりよく}小高木^{しょうこうぼく}です。樹高^{じゅこう}は8mほど、径^{けい}6-10cm、根元^{ねもと}
から多くの幹^{おの}が叢生^{そうせい}します。樹皮^{じゅひ}は滑らか^{なめ}で、黄色^{きいろ}か
ら黄緑色^{きみどりいろ}で環状紋^{かんじょうもん}がはっきりしています。葉^はは40-60
cmの小葉^{しょうよう}からなる羽状複葉^{うじょうふくよう}で緑^{みどり}～淡緑色^{たんりよくしょく}、長さ^{なが}
2-2.5mです。竹^{たけ}のように節^{ふし}があることから「タケヤシ」とも呼ばれます。